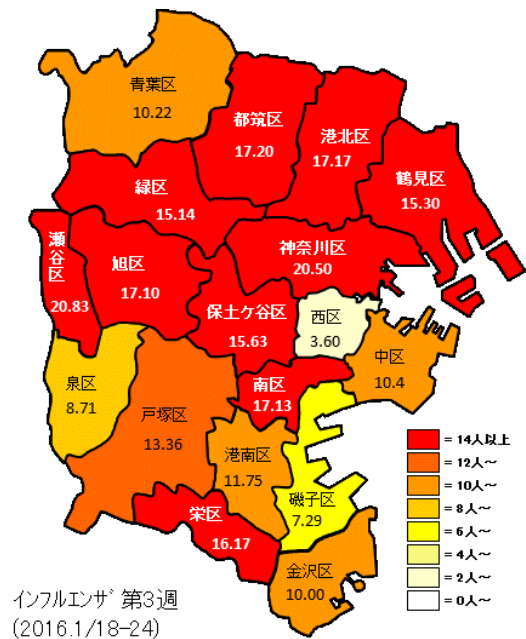
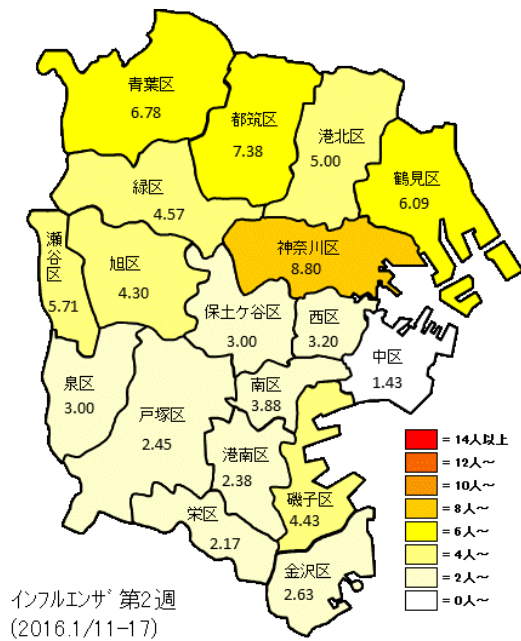
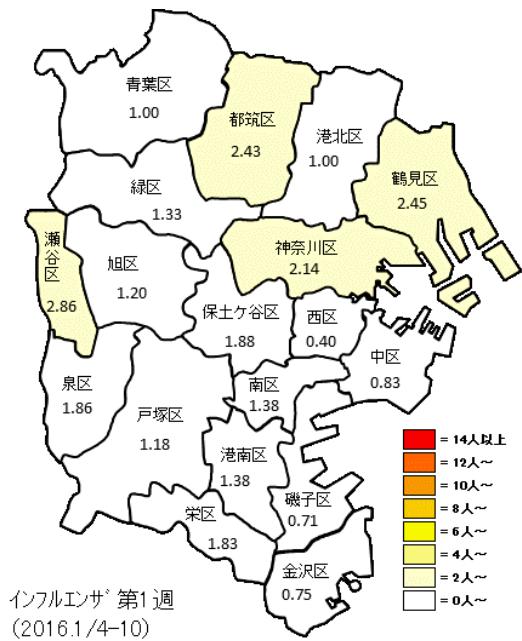


2 地図で表した直近 3 週間の区別流行状況(塗り分けの数字は定点あたり報告数)



※参考リンク

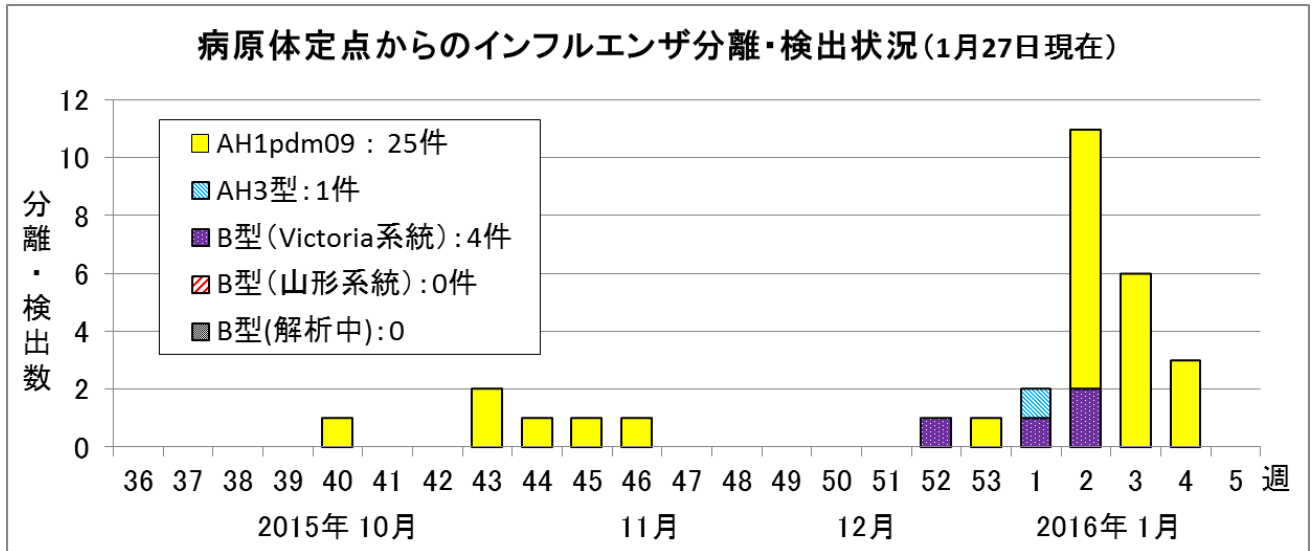
近隣自治体の流行状況

- [神奈川県](#)
- [川崎市](#)
- [東京都](#)

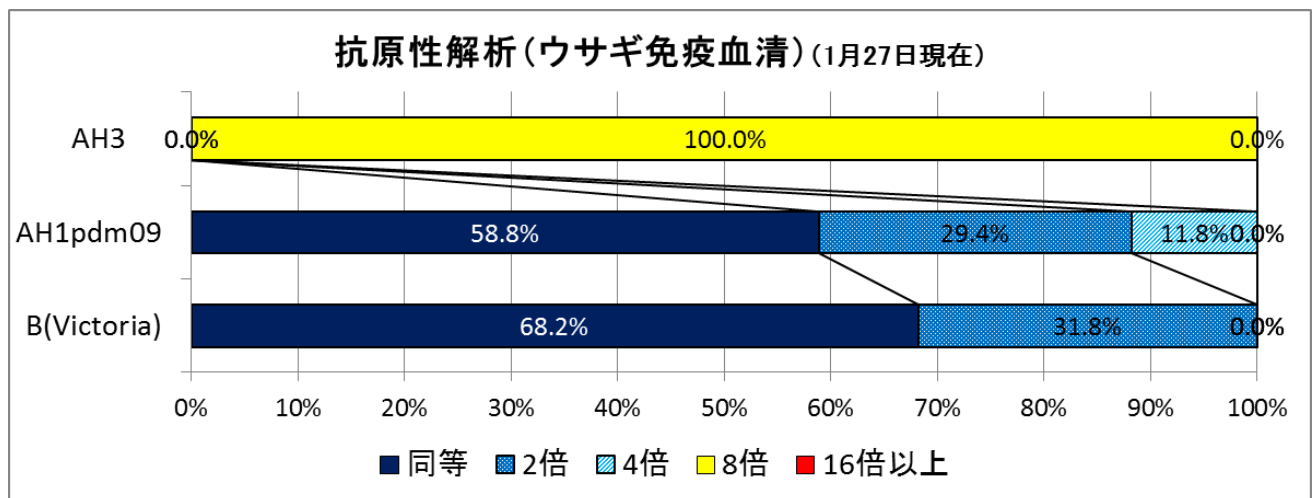
全国の流行状況

- [国立感染症研究所](#)

6 市内病原体検出状況:市内では病原体定点から AH1pdm09 が最も多く分離・検出されています。また、市内医療機関での迅速診断キットの結果では、B 型が 21.9%を占めていますが、ウイルス分離・検出でも B 型(Victoria 系統)が 4 件検出されています。



7 分離株の抗原性解析:市内で検出された AH1pdm09 株(34 株)と B 型(Victoria 系統)株(22 株)では、ワクチン株との抗原性解析(HI 試験)は、**すべて HI 価 4 倍以内**でした。AH3 株(4 株)はすべて **HI 価 8 倍**でした。一般的に 4 倍以内でワクチン株と類似していると言われています。ただ、今回の解析にはウサギの血清を使っており、参考値です。正式な結果は国立感染症研究所での分析を待つ必要があります。



なお、国立感染症研究所からも、横浜市で分離された AH3 型のうち、2 株の抗原性解析結果が報告され、**16 倍以上の中和反応性低下(ワクチン株から変異している)**がみられました。AH1pdm09 型は 8 株の抗原性解析結果が報告され、すべて **2 倍以内(ワクチン株と類似)**でした(1月27日現在)。